

ニュース

第187号

発行日 平成28年10月6日
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長／千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単 元】

日常生活



【目 標】

- 生活と仕事の関連を理解し、皆と協力しながら、自主的に動けるようにしましょう。
- 自分の役割りと責任を果たすことができるようになりましょう。

「強度行動障害支援者養成研修 指導者研修を受講して」

相談支援専門員 千葉 浩子

七月の初めに所沢市の国立障害者リハビリテーションセンター学院にて強度行動障害支援者養成研修指導者研修が開催され、参加させて頂きました。この研修は都道府県地域生活支援事業で実施する強度行動障害支援者養成研修の企画・開催・運営を担う人を養成するための研修です。独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のみみの園が主催となり、研究部の方が中心となって研修が進められました。養成研修には「基礎研修」と「実践研修」があります。平成25年度より、強度行動障害がある人たちに対して適切な支援を行う職員の人材育成を進めることを目的とした「強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）」が始まりました。そして平成26年度からは、適切な障害特性の評価および支援計画の作成ができる職員の人材育成を進めることを目的とし「強度行動障害支援者養成研修（実践研修）」が開始されました。実践研修は、基礎研修と同様、施設系・居住系・訪問系すべての障害福祉サービス事業所の職員を対象とした研修です。受講者同士による事例検討等を通して、基

礎研修で学んだ内容をより実践的に深めるためのプログラムを提供するものです。

今回、私が参加した「指導者研修」では、基礎研修・実践研修の企画・開催・運営のノウハウ、事務局の役割等についても教えて頂くとともに、基礎研修・実践研修と同様のプログラム受講となりました。

「強度行動障害を有する者は、自傷、異食、他害など、生活環境への著しい不適応行動を頻回生活に示すため、支援が困難であり虐待につながる可能性が高い。しかし、適切な支援により状態の改善が見込まれることから、専門的な研修により適切な支援を行う従業者を養成することが重要である。このため、平成25年度に、強度行動障害を有する者に対する支援を適切に行う者を養成する「強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）」を創設した。」との国の障害保健福祉関係主管課長会



今年もステキな七夕飾りができました

議による指針のもと、都道府県において既に研修が開始されています。しかし、本件の受講率が未だ低い状態の為、本県においても「平成28年度強度行動障害支援者養成研修」企画と準備を近日中に実施する予定となっております。

25年に渡る研究の結果導き出された「基本的な支援の枠組み」を提示して頂き、事例検討を通しての研修をする中、確かに効果が期待される支援方法であると受け止めて頂きました。しかし、現時点では全国の多くの施設・事業所・地域で、それを実践できる体制を構築する段階であり、適切な支援を提供している施設・事業所・地域の少なさは、強度行動障害のある人の生活に多大な負担をもたらしている現状があるとの事でした。

当事業所としても、強度行動障害と判定されていない利用者においても「基本的な支援の枠組み」での支援方法によって行動や生活が改善していくと思われる方が多くみられるのではないかと思います。

利用者に寄り添った、利用者主体の支援を行うに当たり、支援員として専門的知識や技術を身に付けることは、利用者にとっても支援する側にとってもプラスになっていきます。当県の研修企画が整いつつある園の職員にも積極的に基礎研修及び実践研修を受けて頂き、専門的知識

及び技術を身に付けて支援に当たって欲しいと思います。

「子育てをする事によって、同時に親としても育っていく。」という言葉に耳にしている方も多いことと思います。自分も中台育心園に勤めながら子育てをしてきました。いろいろな葛藤もありましたが、周囲の協力も得て、子ども二人を育て上げることができました。

支援員としての利用者との関わりもこれと似ています。「あなたがいるから私は生きられる。」「私が成長すれば、あなたも成長した姿を見せてくれる。」

「支援」とは関係性の上に成り立つ「共に生きること」であり、両方向のベクトルなのかもしれません。

余暇支援について

生活支援員 井関秀一

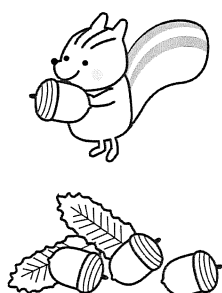
当園の余暇活動は、主に、休日のカラオケやDVD鑑賞、買い物外出等があります。余暇活動は、日々の生活の励みになる事を目的としていますので、利用者さんの『参加したい』という意思が基本になっています。様々な余暇活動がある中で利用者の皆さんが一番楽しみにしているのが外出です。毎年、年度末に来年度の参加したいものを一人ひとり聞

いていき、希望外出の予定を立てています。

希望をとる際は、利用者の皆さんにわかりやすいよう地域資源(どのようなお店や施設があるのか、どのようなことができるのか)の情報を提供し、その方の趣味趣向にあった外出先を提案、提供しています。

Iさんは自由時間には、しおり作りをしたり、絵を描いたりして、絵画指導にも積極的に参加しています。そんなIさんは、日々の作品作りに生かしたいとの意向で、毎年美術館見学を希望されています。しかし、美術館といっても、絵画中心の美術館や、陶芸品が主な美術館など、メインとしている事が多種多様です。その中で、本人の趣味趣向にあった美術館を提案し、選択の幅を持たせています。

利用者一人ひとりの趣味趣向や年齢、特性を考え、心から楽しんでもらえるような、又、今後の生活の励みになるような余暇の企画を提案できるように、私も日々情報の収集に努めています。今後もたくさんの方の利用者さんの笑顔が見られることを目標にがんばっていききたいと思っています。



事務所より

『私の思い』

事務員 江波戸佳奈子

ある日、利用者さんが真剣な表情でニュースを見ていました。先日の、多くの障害者の方が命を奪われた、あの痛ましい事件の報道でした。側にいた利用者さんが、私に一言、「怖いね」と言いました。

悲しい事に、世間の障害者に対する理解や認識がまだまだ薄いのが現状です。しかし、人はそれぞれ違って当たり前で、他者との違いを認めて受け入れる事が大切だと思います。

中台育心園には、生活面ではあまり関わりのない私の誕生日も覚えていて、毎年「おめでとう」と声をかけてくれる方がいます。重い荷物を運んでいると、先回りしてドアを開けてくれたり、「僕が持つよ」と、代わって持ってくれる方もいます。みんな、優しく、人を思いやる心を持った方ばかりです。私は、そんな皆さんを今よりもっと知っていきたくと思うのと同時に、一般の方々にも知って頂きたいと願っています。そのためにも、利用者さんとの交流を、より一層深め、まずは身近な輪から情報発信していきたくと思っています。

梵天だより

パン製造班担当 入江衣美

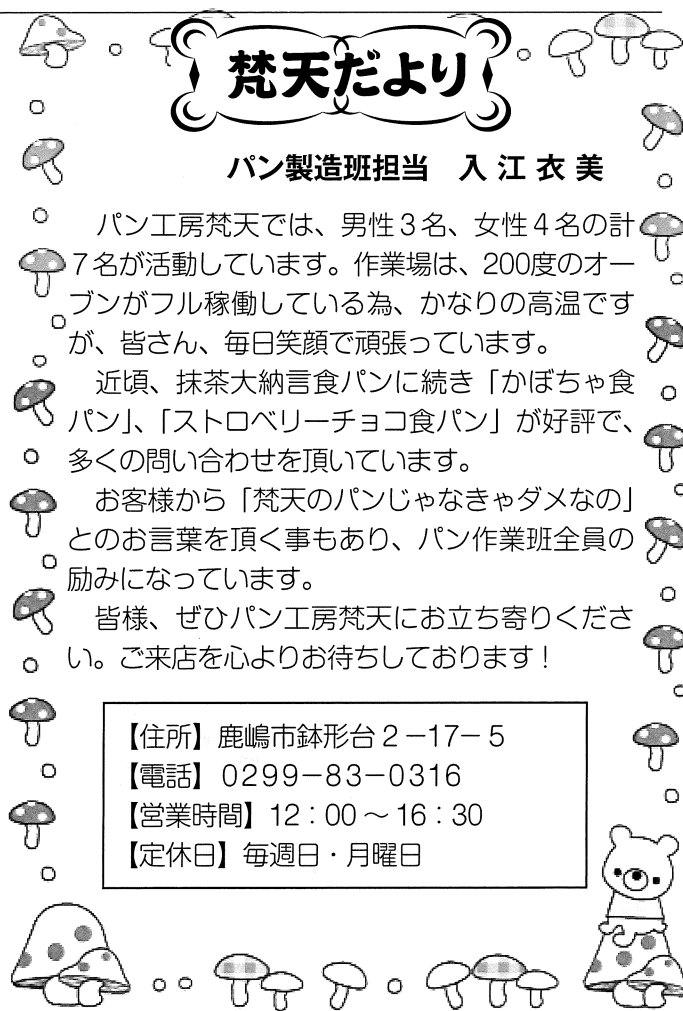
パン工房梵天では、男性3名、女性4名の計7名が活動しています。作業場は、200度のオーブンがフル稼働している為、かなりの高温ですが、皆さん、毎日笑顔で頑張っています。

近頃、抹茶大納言食パンに続き「かぼちゃ食パン」、「ストロベリーチョコ食パン」が好評で、多くの問い合わせを頂いています。

お客様から「梵天のパンじゃなきゃダメなの」とのお言葉を頂く事もあり、パン作業班全員の励みになっています。

皆様、ぜひパン工房梵天にお立ち寄りください。ご来店を心よりお待ちしております！

【住所】 鹿嶋市鉢形台 2-17-5
【電話】 0299-83-0316
【営業時間】 12:00 ~ 16:30
【定休日】 毎週日・月曜日



グループレポートだより

★ひまわりグループ

『だんらんの場所』

ひまわりグループの食堂は、皆がくつろげる場所です。テレビを観るもよし、本を読むもよし、ゲームをするもよし、仲間同士でお喋りするもよし。

ある日の夕食前。ゆったりした時間に、飯塚さんがテレビのニュースを見ていました。そこに、鳥居さんが雑誌を持ってやってきて、飯塚さんの隣に座り読み始めました。そこに会話はなくそれぞれ自分の好きな事をしているのですが、とても自然な距離感でした。一緒にお喋りしたり笑いあったりするのも大切ですが、お互いの存在を無意識に受け入れているのは素敵な関係だな、と思います。それを実現させているのがこの食堂という共通の場所なのでしょう。ふたりともとてもくつろいだ表情でした。毎日精力的に活動してくれているお二人にとって、心をほぐしてリラックスできる空間なのですね。今日もお疲れさま。明日もまたがんばりましょう！



〈近藤〉

★すみれグループ

『おしゃれは小物から♪』

すみれグループのご長寿組4名が、お楽しみ外食で近くのお店にランチを食べに行きました。

辻さんは久しぶりの外食に、とてもわくわくしていました。前日からいそいそと準備開始。靴はどれにしようかな、バッグはどの色がいいかな。瞳はキラキラ輝き、まるでデートに行くかのようにでした。

そんな辻さんが、少し困った顔でやってきました。「帽子が決まらないの」「こっちは暗い色だけど、こっちは明るい色だと派手すぎちゃうかな?」・・・申し訳ないのですが、その一生懸命さに思わず笑みがでてしまいました。色白で小柄な辻さんにはパツと映える明るい色の帽子をおススメしました。

翌日は、そのステキな帽子をかぶって、仲間と楽しいランチにでかけました。「とってもおいしかった。また行きたい!」。園で待っていた私には、とびっきりの笑顔をおみやげにいただきました。 〈海老澤〉

★あざみグループ

『突然の雨にご用心!』

最近、ゲリラ豪雨とまではいかなくても、急に雨が降ってくる事が多いように思います。台風の影響もある

ようですが、なかなか先が読みにくい季節です。

そんな突然の雨の時、あざみグループにはとても頼りになる三人組がいます。石田さん、平間さん、竹添さんです。晴れの日の日中は、換気のためにグループの窓は開けています。そして、突然雨が降ってくると、三人組は窓閉め係を買って出してくれるのです。いち早くグループに走り、初動はお任せ!石田さん。丁寧さに定評のある平間さん。そして、最終確認は竹添さんの仕事です。

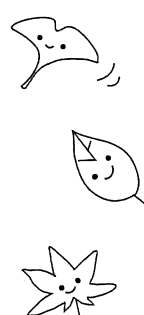
これから一雨ごとに涼しくなっていく季節です。窓閉め一つも体調管理の上でおろそかにはできません。三人組の仕事っぷりにはいつも助けられています。感謝、感謝。 〈神崎〉

★なでしこグループ

『なでしこパワー』

私は、今年4月に新任としてなでしこグループに入りました。なでしこグループの皆さんの温かな笑顔に囲まれて、早4カ月。日々たくさん仕事を学びながら生活しています。なでしこの皆さんに支えられながら、自分の未熟さを思い知る毎日です。休憩の後の大量のコップを、いつも一緒に洗ってくれる方、私の事を気にかけてくれて、ちよつと落ち込んでくるとポンと肩を叩いて励ましてくれる方、毎朝元気な声で「おはよ

うございます!」とあいさつをしてくれる方。皆さんにとっては当たり前でなんでもないようなちよつとした関わりが、私にとっては大切な支えになっています。皆さんあつての私。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもこの気持ちを忘れずに頑張っていきます! 〈榎原〉

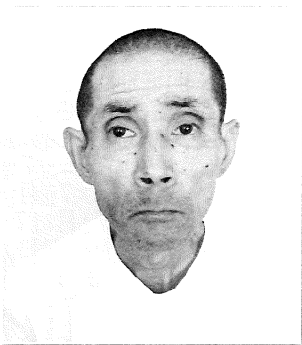


新入生紹介

小沼好静さん (57歳)

8月から通所を利用されています。好奇心旺盛で、おしゃべりとダンスが大好きです。毎日、元気な挨拶とステキな笑顔で皆と仲良く過ごしています。

これからよろしくお願ひします。



平成28年度 夏まつり



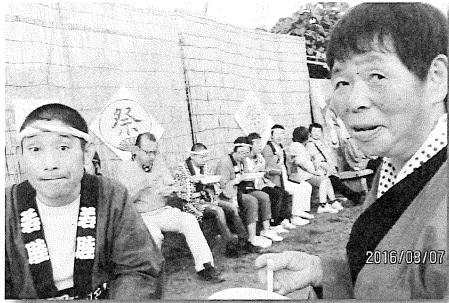
太鼓の息もバッチリです



2016/08/07



ホスターで賞をもらいました



2016/08/07



うまい!!
つまみね



- ### 跡 跡 跡
- 【7月・8月】
- 【寄付】
- ▽橋爪壮様
 - ▽菅谷誠様
 - ▽芳野富美子様
 - ▽沼田精一様
 - ▽小野口正子様
 - ▽野口勇様
 - ▽野川禎子様
 - ▽石神様
- 【来園者】
- ▽羽生明義様 (絵画指導)
 - ▽アットホーム・アンサンブル・ウイズ様 (演奏ボランティア)
 - ▽横田裕樹様 (会計監査)
 - ▽永光パートナーズ 渡辺様 (会計指導)
 - ▽日立総合防災様 (消防設備設置)
 - ▽県スポーツ文化協会 久保田様 (打ち合わせ)
 - ▽実川克宏様 (打ち合わせ)
 - ▽筑波銀行 岡本様、大槻様 (挨拶)
 - ▽アルソック 本郷様 (打ち合わせ)
 - ▽阿見町役場 嶋崎様 (認定調査)
 - ▽水戸市役所 笹本様 (訪問調査)
 - ▽土浦市役所 相田様 (認定調査)
 - ▽聖徳大学 島崎里佳子様、古市綾奈様 (実習オリエンテーション)
 - ▽植草大学 細田深菜美様 (実習オリエンテーション)
 - ▽野口りつ子様 (面会)
 - ▽ウエルポート 小原様、鹿嶋市役所 大嶋様、中村友信様、小沼好静様 (施設見学、契約)
 - ▽諏訪知子様 (面会)
 - ▽高柳訓子様 (面会)
 - ▽滑川里美様、田川正浩様 (面会、打ち合わせ)
- 【職場体験 (パン工房梵天)】
- ▽平井中学校 二年生 1名
 - ▽鹿嶋中学校 二年生 2名



【7・8月誕生者】

- ▽藤岡美智子さん (7月16日)
- ▽島田椎さん (7月17日)
- ▽竹添幸也さん (7月20日)
- ▽久保田雅子さん (7月22日)
- ▽星野敏行さん (7月23日)
- ▽大谷光明さん (7月27日)
- ▽野原みち代さん (7月28日)
- ▽沼田賢治さん (7月29日)
- ▽川尻勝久さん (8月11日)
- ▽島村龍馬さん (8月12日)
- ▽野口円さん (8月13日)
- ▽飯塚秀男さん (8月16日)
- ▽細田正弘さん (8月20日)
- ▽小沼好静さん (8月29日)

編集後記

我が家の猫たちは今年で5歳になりました。二匹はきょうだいで、友人宅に迷い込んできた所を保護した形で我が家にやってきました。知らない世界で頼れるのはお互いだけ。という幼少期の影響からか、いつも二匹でくっついて、仲良かったのですが、最近、黒猫に男の子らしい独立心が生まれてきました。茶猫が黒に寄っていくと、すかさず猫パンチ！続けて「シャーッ！」と威嚇！そうすると茶も黙ってはいません。カウンター猫パンチからの追われ追いかけるの大運動会のスタートです！結局黒が負けるのですが、毎日果敢に挑んでいく黒。いいかげん諦めて元の仲良しさんに戻ってください。お願いします (嘆くチヨダ)

